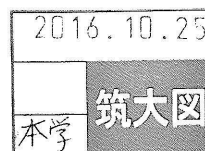


筑波大学

## 教育学系論集

第41巻第1号



## 目次

## 〈研究論文〉

- Hiroshi SATO National Assessment of Academic Ability in Japan: ..... 1  
A Comparison with Australia
- Kiyoshi KARAKI Current Status and Issues of Service-Learning  
in Japanese University Education: ..... 15  
Referring to Practices at Portland State University
- 星野真澄 米国フロリダ州における学級規模縮小の財政的仕組み ..... 29
- 金森一郎 教育委員会による学校評価結果の活用状況と評価結果活用 ..... 39  
システム上の課題との関連性についての比較事例考察  
— 内申書の策定と研修計画の策定への活用との  
比較事例を通じて —
- 花園隼人 数学教育における数学的解法の美的性質の分析 ..... 53  
— 教材分析の視点の導出 —

## 〈最終講義〉

- 安川哲夫 近代教育とは何であったのか ..... 67
- 手打明敏 公民館から「大人の学習権」を考える ..... 81  
— 社会教育における学習の自由 —

- 〈活動報告〉 ..... 95

平成28年10月

筑波大学人間系教育学域

# 『筑波大学教育学系論集』編集規程

## 1. 発行

『筑波大学教育学系論集』は、筑波大学人間系教育学域教員等および教育学域教員の指導を受けている人間総合科学研究科後期課程・3年制博士課程院生等の研究発表のため、年2回（3月、10月）発行する。

## 2. 投稿

(1) 投稿資格は、以下のいずれかに該当する者とする。

- (a) 人間系教育学域教員等
- (b) 人間総合科学研究科教育学関係後期課程・3年制博士課程院生（教育基礎学専攻，学校教育学専攻，ヒューマン・ケア科学専攻共生教育学分野および関連する専攻の一貫制専攻）
- (c) 上掲(b)の博士課程を修了または単位取得退学した者
- (d) 筑波大学博士特別研究員
- (e) その他編集委員会が特に認める者

(2) 投稿原稿は「研究論文」とし、単独執筆の場合は20,000字以内、共同執筆の場合は40,000字以内を原則とする。ただし、外国語による原稿は、編集委員会が別途指定する投稿要領に従うものとする。

(3) 掲載された論文は、原則として、筑波大学電子図書館に登録するものとする。

(4) 3月刊行の投稿論文の申し込み期限は9月末日とし、原稿提出期限は10月末日厳守とする。10月刊行の投稿論文の申し込み期限は4月末日とし、原稿提出期限は5月末日厳守とする。

(5) 原稿は、英文の題目及び要旨（300語以内の英文とその和訳）を付して、3部を提出するものとする。

(6) 投稿にあつては別に定める「執筆要領」に従うものとする。

## 3. 編集委員会

(1) 編集委員会は、教育学域FD委員会から選出された委員をもって構成するものとする。編集委員会の委員長はFD委員会委員長をもってあてる。

(2) 投稿論文の査読は、教育学域等教員があたる。

(3) 編集委員会は、投稿論文等の掲載の可否等について審査・決定する。

## 4. その他

(1) 編集委員会は、『筑波大学教育学系論集』の編集等について、この規程に定めることのほか、編集に必要な編集内規等を作成し、教育学域FD委員会の承認を得るものとする。

(2) この規程の改正については、編集委員会が改正案を作成し、教育学域FD委員会の承認を得なければならない。

(3) この規程は、平成4年7月1日から施行する。平成7年4月1日改正。平成9年4月1日改正。平成11年5月12日改正。平成13年6月13日改正。平成15年6月11日改正。平成19年11月14日改正。平成20年7月9日改正。平成22年4月14日改正。平成23年12月6日改正。平成26年8月7日改正。

執筆者	所 属
Hiroshi SATO (佐藤博志)	筑波大学 人間系
Kiyoshi KARAKI (唐木清志)	筑波大学 人間系
星野真澄	筑波大学 人間系
金森一郎	筑波大学 人間総合科学研究科 教育基礎学専攻
花園隼人	筑波大学 人間総合科学研究科 学校教育学専攻

## 編集後記

教育学系論集第41巻第1号をお届けします。新「教育学系論集」となつてから、4回目となり、年2回発行体制もようやく軌道にのりつつあります。今後とも、本論集が教育学の発展に寄与できるよう努めてまいります。

本号は、5本の研究論文と、長年にわたつて筑波大学の教育学および教育学域の発展にご尽力いただいた安川哲夫先生と手打明敏先生の平成28年3月に行われた最終講義の論稿、そして学域の活動報告を載せることができました。5本の研究論文のうち2本は英語での論稿、かつ活動報告でも国際的な活動が多く、学域としての活動はより一層国際化をめざそうとする方向に舵をとっています。むろん、国内でもさらなる研究の発信をし、国内外で教育学をリードする筑波大学の教育学研究でありたいと研鑽を続けていく所存です。今後とも、本論集の充実にご協力いただけると幸いです。どうぞ、よろしく申し上げます。

(井田仁康)

## 『筑波大学教育学系論集』編集委員会

井田仁康(委員長)	藤井穂高(副委員長)
佐藤真理子	平田論治
岡本智周	清水美憲
勝田光(幹事)	星野真澄(幹事)

## 筑波大学教育学系論集 第41巻第1号

平成28年10月 印刷  
平成28年10月 発行

発行 筑波大学人間系教育学域  
〒305-8572 茨城県つくば市天王台  
1丁目1-1  
TEL 029-853-4598

印刷所 株式会社いなもと印刷  
〒300-0007 土浦市板谷6丁目28-8  
TEL 029-826-1221

# Bulletin of Institute of Education University of Tsukuba

Vol.41 No.1

---

## CONTENTS

National Assessment of Academic Ability in Japan: A Comparison with Australia .....	Hiroshi SATO .....	1
Current Status and Issues of Service-Learning in Japanese University Education: Referring to Practices at Portland State University .....	Kiyoshi KARAKI .....	15
Financial System of Class Size Reduction in Florida .....	Masumi HOSHINO .....	29
Comparison of Relationships between the Utilization of the Results of School Evaluation by School Boards and Issues about System Construction in Utilization: based on Comparison in the Case of Planning for Teachers' Personnel Changes and Planning for Training of Teachers .....	Ichiro KANAMORI .....	39
An Analysis of the Aesthetic Qualities of Mathematical Solutions in Mathematics Education: A Derivation of Viewpoints for Analyzing Materials .....	Hayato HANAZONO .....	53

---

Published by

Division of Education, Faculty of Human Sciences, University of Tsukuba

October 2016